



日赤会費納入ありがとうございました

本年度は、863 人の方から 4 3 2, 1 0 0 円を納入いただきました
令和 5 年度の日赤会費につきまして、本年度も行政区長さんのご協力により、下表の通りとなりました。この会費は、日本赤十字社活動の資金となり、平時の備えから災害時の救助活動等に使われます。詳しい使い道につきましては、下記の通りです。

単位：人・円

地 区	宿	在家 1	在家 2	帯沢	川下	川上	萩平	向堀	奥沢下	奥沢上
会員数	61	69	42	49	69	35	24	30	40	33
金 額	30,500	34,500	21,000	24,500	37,500	17,500	12,000	15,000	20,000	16,500

地 区	坂本 下	坂本 中	新井	柴	栗和田	大内沢 下	大内沢 中	大内沢 上	皆谷下	皆谷上	白石
会員数	67	17	27	17	27	43	31	35	66	51	30
金 額	33,500	8,500	13,500	8,500	13,500	21,500	15,500	17,500	30,600	25,500	15,000

日赤会費の使途は次のようなものです

○災害救助訓練

被災地で迅速に医療活動を展開するため、さまざまな災害を想定した訓練の実施

○ボランティアの育成

災害時はもちろん、日頃から地域、学校で活躍するボランティアを育成

○救助物資の備蓄

災害時に必要となる物資を、さまざまな拠点に配備

○被災地での活動

医療救護・こころのケア・血液製剤の供給を実施

○地域防災力の向上

地域の自助、共助の力を高めるため、命を守る知識と技術を伝えるセミナーを実施

※東秩父村社会福祉協議会では、日赤より車両 2 台及び毎年防災備品の寄贈を受けています。こうした寄贈を受けられるのも皆様のご協力があってこそ感謝しております。

令和5年度 敬老会

本年度の東秩父村敬老会は、次の内容で祝賀行事を行ったのち、桂三四郎さんをお迎えして、楽しいひと時をお過ごしいただく予定です。

- ・村内75歳以上の方全員に高齢者名簿の配布（配布済）
- ・出席者には粗品を進呈
- ・米寿を迎えられた方に賀状、記念品贈呈
- ・結婚50周年を迎えられたご夫婦（金婚）に賀状・記念品（※記念撮影を含みます）贈呈
- ・出席者最高齢男女に花束の贈呈

○結婚50周年を迎えられたご夫婦の記念撮影は、小川町「カメラの秩父堂」での撮影となりますので、直接秩父堂にお電話いただき、日程調整の上訪問していただきますようお願い致します。（カメラの秩父堂 72-0355）

開催日時・場所

敬老会日時 令和5年9月18日（月・祝） 9時30分開式
会 場 コミュニティセンター 大ホール

◎高齢者世帯訪問

今月は皆谷・白石方面へ伺います

この訪問事業の対象は、ご夫婦共に70歳以上の世帯で、子供さん等と同居されているご家庭への訪問は行っていません。

訪問時には、次のような内容をお伺いしています。

お二人の健康状態・食事の事・村の体操教室等への参加について・村の事業以外への参加について・日頃の不安な点について・日常生活の様子等です。この時期、特に熱中症の予防について呼びかけています。少しでも体調に変化を感じた場合は、水分の補給と体を冷やすことをお願いしています。

なお、訪問は社協ヘルパー2名でお伺いし、社会福祉協議会職員証をご提示します。訪問時刻は、午前10時から11時30分頃となり、お留守の場合には、再度訪問させていただきますので、ご協力をお願い致します。

シルバー人材センター入会説明会日程

日時 9月14日（木） 午前10時より

会場 コミュニティセンター談話室

※事業の内容確認だけでも結構ですので、是非お越しください。

たより雑感
敬老の日は、多年に渡り社会に尽くしてこられた老人を敬愛し、長寿を祝う日として、1966年に制定されました。この時は国民の祝日として9月15日となっていました。2003年よりハッピーマンデー制度により、9月第3月曜日に変更となりました。敬老の日は9月15日になったのには、諸説あるようですが、兵庫県旧野間谷村でその日を年寄りや敬う日としたのが、全国に広がったという説や、聖徳太子が悲田院を建立した日とする説または、元正天皇がこの日に養老の滝を訪れ老を養う若返りの水と称えたとする説などがあるようです。敬老の日、普段話すとが少なくなつた親や祖父母と色々な話をゆつくりとしてみるのが、最大のプレゼントでしょうか。